



いつまでも初々しくあるために

私たちはあなたの学習指導を応援します

Jais

Japan Association  
For the development of  
Independent study

発行  
公益社団法人  
日本通信教育振興協会  
(略称:通教振)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10山京ビル本館303

●お問い合わせ tel.03-5213-5534 fax.03-5213-5596

●ホームページ <http://www.jais.or.jp/>

●メールアドレス [info@jais.or.jp](mailto:info@jais.or.jp)

No. 15 2016年3月

## 学習指導員 活躍記

がんばってま〜す、私たち!

学習指導員になろうと決心した人たちの受講のきっかけは、ほとんどが「習得した知識や技術を、たくさんの人に知ってもらいたい」です。ここでご紹介する学習指導員の方々は、この初心に迷いがなく、ひたすら機会を待って、実践した人たちのお話です。初心を揺るぎないものにするのは、仲間たちの行動力です。

### 感謝と喜び

プリザーブドフラワー学習指導員  
木下真美 (大阪府)

学習指導員取得から「もう5年も経ったの」:

第一の肩書を生涯学習指導員として、テーマを新たに、現在活動をしています。

傍らにお花のあるライフスタイル、生涯を通してお花を楽しむに、身近にお花を感じて欲しい、そのスタンスを大切にしています。

2年前から母を見るために同居を始め、その生活の中でできる取り組みを考えて活動しています。

プリザーブドフラワーの加工から興味を持って参加されるよう、アレンジを中心に行っています。「友達にプレゼントするの」と楽しそうに参加される方もいらっしやいます。これまでいく



老人ホームで定期的に講習会を開いている木下さん

つかの教室やイベントでたくさんの方の生徒さんたちと知り合い、私も楽しんでいます。また失敗しながら学ばせてもらいました。

今は地元の生涯学習市民センター等を中心に参加を集い、皆さんに楽しんでいただけたよう努めています。そのご縁の中で、学校のイベントの依頼を受けたりもしました。また、老人ホームでのボランティアの定期講習会を行うことになり、ヘルパーの資格を取得した目的にも繋がり、老若男女のすべての方にプリザーブドフラワーを知っていただく機会に恵まれ感謝をしています。

こうした活動ができるのは、主人の協力、母を見守れる安心と穏やかさの中であつてこそと感謝しています。このような気持ちに気付けることもこれもまた感謝です。

デザイナーの端くれとしても、自分の作品がたくさんの方に創って飾っていただけることは喜びです。これらの感謝、喜びが本当の利益というのだと思います。同じ材料でも個々に違った作風になります。また参加者の個性や



工夫を出し、自信を持ち、作品創りの楽しさの輪を広げて頂ける事を願っています。

傍らにお花が咲くような優しい気持ちになれる取り組み、文化として、生涯を通しての学びとして、プリザーブドフラワーを生かしていければ幸せなのではないかと思っっているこの頃です。

■活動のためのポイント！

●教室開設&講師開始について

教室を始めたのは平成22年7月頃のこと、会場は生涯学習センターの文化教室や他の枠を抽選で予約するのがスタートでした。受講生の募集は、チラシや冊子の掲載、広報を活用したそうです。

★木下さんからのアドバイス

講座開講の動機や目的、カリキュラム、作品見本など、施設の担当者に見てもらえるようにあらかじめ作成し、それから担当者のアポイントメントをとりましょう。

相談するときは、受講者にとって役に立つところや喜ばれるところをPRできるように、その点をまとめておきましょう。

受講費用は、受講者の負担をできるだけ抑える価格設定が望ましい。名刺はかならず作っておきましょう。

宝物はお褒めの言葉

庭園技能学習指導員  
岩木 明 (埼玉県)



学校支援環境ボランティアのメンバーとして、13年間、樹木の手入れや校庭の除草作業等のお手伝いを、3つの学校でしています。

庭園作業は、農家育ちの私にはとくにピッタリで、その道の資格ならばと安易な出発点ではありません。庭園技能講座の課題提出においては、問題の一つ一つの事柄に、これまでの体験や状況などを振り返りながら取り組みました。

13年間の活動で、特筆すべき出来事が二つあります。一つは、校庭の除草作業を大幅に省力化できたことです。広い校庭での除草作業はなかなか大変な作業でした。それを何とか試行錯誤を重ね、雑草を地覆植物、カバープランツに植え替えることに成功し、夏の除草作業をこれまでの4回から2回に減らすことができました。もう一つは、学校の校長先生からのお言葉をいただいたことです。これまでの13年間で7人の校長先生にお会いしましたが、その中の一人の校長先生が、「史上最強のボランティア」とのタイトルをつけたDVDを下さいました。また、今年3月に定年退職された女性の

校長先生は、「岩木さんみたいなボランティアさんは見つけようとしてもいらっしやらない。私も岩木さんの生き方を見習います」とおっしゃって下さいました。

数多くの生徒さん、ご父兄、地域の人たちとお逢いしている校長先生方からのお言葉は宝物です。私はボランティアという道の先頭を歩いているのではと。学習指導員になって本当に良かったと思っております。

学習指導員講習では、指導者としての心構え、指導の方法などの基礎を十分にご指導いただきました。その結果私自身一回りも二回りも大きくなったような気がします。このことを糧にしながら、学校支援環境ボランティアとして活動を続けていきたいと思っております。

■活動のためのポイント！

ボランティアのような地味な仕事(作業)は目立ちにくいものです。しかし、必ず誰かが見ているものです。「ご苦労さま」というひと声をかけてもらえる経験は、声をかけてもらった人にしかわからないものですが、知らない人同士でも、ひと声をかけあうことが大切です。

生きがいは地域活性のお手伝い

庭園技能学習指導員  
西山 哲夫 (北海道)



私は平成13年に、木炭活用学習を始めから近隣の山林の間伐材での木炭づくりをしています。雑木での炭づくり、その時の煙を冷やして取る木酢液づくり、それを作物の病害虫防除に使用したり、物づくりにやさしい体系づくりもしました。その後、庭の草木と触れあいながら、家庭園芸士、庭園管理士の資格認定をいただき、10年が経過。いろいろなことへの取り組みができました。



小果樹剪定講習を行う西山さん

庭木の剪定、グループによる庭木への防除は年間400件を超えたこともありました。また、地域にある希少植物のエゾヒメアマナ、絶滅危惧種の樹木クロミサンザシなどの保護等さまざまな取り組みをさせていただき、生活を送っているところでもあります。このようなことができているのも、いろいろと学習させていただいたからです。

これは余談ですが、私の家には目通しがありますが、幹回り2メートル超えの木が4本あります。紹介します。メタセコイア、ユリノキ、アカマツ、アカミズナラであります。

今後も、自分が元気な間は、地域へのお手伝いができることをしてまいりたいと考えています。

## 心が癒される アロマテラピーを広めたい

ハーブ学習指導員  
繪ノ澤亮子(神奈川県)

私たちは、生活の中でいろいろな場面に遭遇しますが、心と体と精神のうち、一つでも元気がなくなると体のバランスは崩れてしまいます。そんな時、アロマテラピーのすばらしい効果を皆さんにお伝えしております。

これまでフローラルウォーター、石けん、化粧水、サシェ、バスソルトなどを、皆さんといっしょに、楽しく作ってまいりました。良い香りの中で、楽

しいおしゃべりをしてしていると、心も癒されます。

生活に活用できることを理解していただいた時の皆さんの目の輝きがこれからも続くように取り組んでいきたいと思えます。



## 折り紙で広めたい 皆さんの笑顔

折り紙学習指導員  
堤 佳子(東京都)

教職を退いた後、母の介護に何か良いものがないか探していた時に「リハビリ折り紙」を見つけました。折り紙なら指先を動かして楽しく長続きするのではないかと思います。学習を夢中で頑張りましたが、母は残念ながら亡くなりました。作品を見せるととてもうれしそうでした。

現在は、折り紙でお年寄りの方を元気づけることと、脳の活性化もできるのではないかと思います。デイサービスの施設や特養介護施設や地区会館などでボランティアをしています。

皆さんが、「やったことがないので」

とか「できないわあ」とか「むずかしそう」といいながらやってみて、作品を一生懸命作っているときのうれしそうな顔、また出来上がった時の喜びは、教えている私もうれしくなります。おしゃべりをしたり、時には昔のことを思い出すのか、涙を流す方もいらっしゃいます。

先日、子どもフェスティバルでは、子どもたちにおひな様とカエルを作りました。やはり子どもは、覚えるのも早く、楽しそうに作っていました。

私は、皆さんの笑顔を見るのが大好きなので、折り紙の楽しさをもっともっと大勢の方に伝えていきたいと思っています。折り紙は、紙さえあればできるので、どんどん折り紙の良さを広めたいと思います。

## 一枚の紙に 命を吹き込む折り紙

折り紙学習指導員  
嶋田キヨミ(群馬県)

折り紙を始めたきっかけは、自分が子どもの時に遊んだ折り紙を子どもたちに教えたい、ただそれだけでした。でも今は、趣味として折り紙を毎日楽しんでいきます。

玄関に作品を飾っていると、用事で訪ねてきた人がそれを見て、「ステキね、私にも教えて」とおっしゃられ、その方に作り方を教えながら、おしゃ



べりやお茶を楽しむこともあります。

介護施設、学校、公民館でも教えてほしいと言われて、楽しい折り紙の時間を過ごすこともあります。皆さん一枚の紙がいろいろな形に変わるのが、楽しくもあり不思議でもある様子で、目を輝かせています。とても幸せな時間です。これからもずっと折り紙を続けていきたいと思っています。

### ■活動のためのポイント！

きっかけは何であっても、指導できる技術を身につけるまで続けていけば、作品に命が吹き込まれ、見る人に何かを訴えるものです。

講師になるために積極的な行動も大事ですが、近隣とのお付き合いなど、身近なところから機会が生まれることもあります。

## 楽しみは樹木との会話

庭園技能管理指導員  
岩瀬 秀敏 (神奈川県)

昨年は、「苗木の育成」について、私の活動内容をかんとたんにご紹介させていただきましたが、今年は作業内容と、自然とのかかわりについてご紹介します。

私が住んでいる団地には1本の藤の老木があります。毎年手入れをしています。なぜか花はここ20年近く咲いていません。あるとき二人の会員が「何とか花を咲かせましょう」と言います。そこで手入れ担当者を2人に絞り、これまでの管理方法を変えることにしました。根に肥やしを与え、根の周囲は立ち入り禁止の囲いをつくり、剪定時期を守って、保護を徹底したのです。その甲斐があっ



中央でVサインする岩瀬さん



発芽したイヌマキ

て、一昨年は3房、昨年は8房花が咲き、藤の花を眺めながら花見をしました。

会員の喜びはひとしおで、住民の人たちも喜んでくれ、手入れ担当者「来年は数倍の花を咲かせましょう」と、まるで花咲かじいさんです。これも自然と人間の「絆」の成果なのでしょう。樹木と会話ができればどれだけ楽しいかと想像します。

近所の空き家にイヌマキの実が熟成していました。子どもの頃はよく食べたものです。空き家として無断で採るとは犯罪です。そこを何回か通ると枝がブロック塀を超えて、道路に飛び出していることに気づきました。これならいいかと判断し、収穫させていただきました。

熟成した実は食べ、緑の種は水に浸してから10月に、苗床に蒔きました。約1か月して芽が出てきた時には身ぶるいしてしまいました。大きくなれば生垣造りかなと希望が湧いてきます。もちろん目的は樹木の子孫繁栄のためです。苗木育成場には多くの樹木が育っていますが、イヌマキも仲間入りかと楽しみます。一昨年に育成場を増設しましたがここに地植へと心待ちです。また会員に指導する楽しみが増えました。これまた樹木の気持ちはと想像します。

## 紅茶を広めるところはわが家の小さなティールーム

紅茶学習指導員  
大田 佳子 (天保府)



「紅茶のお店がしたい！なんでもいいから紅茶に携わることをがしたい！」と紅茶コーディネーター学習指導員の資格を取って8年余りが経った平成26年、地域婦人部の部長をされている方から、役員会議の後のお茶出しを依頼されました。個人で紅茶を楽しんでいた私にとつては、ささやかながらわくわくするお誘いでした。

ていねいに淹れた紅茶と手作りのスコーンは役員の皆様に喜んでいただき、自然と新年会への参加の話になりました。

ここでは50名近い部員の皆様や参加者の皆様に紅茶を淹れるという壮大な企画。役員の皆様のサポートをいただき、なんとか無事お茶出しをさせていただきました。

その後、平成27年2月に前述の部長様のバックアップで、自宅の応接間をティールームとしてオープンすることになりました。なるべく費用を抑えるため、ディスプレイは買ったためきた紅茶の缶や地域の方が作られた陶器を飾り、メニューを考えたり（最も難しかったのは価格設定でした）、すべ



てが手作りの小さな小さなティールームです。

負担のないようにとリクエストのあつてのみ営業する予約制で、のんびり3回、1か月半程まったく予約のない時もあります。自宅なので無作為に名刺やチラシ等を配布することに少し不安もあり、今は口コミや一度来店されたお客様が新しいお客様を連れて来て下さる状態です。

そして何と言っても売りは、お代わり自由の紅茶。しかもその都度違う味のお茶を召し上がっていただき、好きなお茶を見つけて、出合っていたらいいという私自身の楽しみでの思いつきで、好評をいただいております、うれしい限りです。

資格を取ってから長いですが、私の

紅茶活動は動き始めたばかり。一度の人生、大好きな紅茶で思い切り楽しんでもまいります！

## 行動してこそ生まれる 指導員活動のチャンス

ハーブ学習指導員

市川千代子（愛知県）



私が学習指導員の資格を取得したのは、昨年の7月でした。どのような活動をすればよいのか考えてみたものの、夢と現実との間で、少しずつ前に進ませるためには行動しなければ始まらないと思います、まずは近くのコミュニティセンター（交流館）に話を聞きに行きました、すぐには講座ができないことがわかりました。

次にインターネットで調べると、長久手市で講師を募集していましたので問い合わせると、講座の開講まで時間があることを知りました。時期に合わせて申し込みにいきます。

数日後、また交流館に行ったところ、1階ロビーにある「憩いカフェ竜神」で、月に2回、イベントを開催していることを聞きました。翌日、イベントを主催されている方と会わせていただくことができ、私もそのイベントに参加させていただくことになりました。私の学習指導員活動

のスタートです。

テーマは「おいしいハーブティーの淹れ方」で、参加費は1000円です。どのくらいの方が興味を示していたか。また、楽しいひと時を過ごしていただけか不安と緊張でいっぱいでした。

そして当日、私のハーブティーコーナーの隣はコーヒーの出展で、集客は苦戦を強いられました。なぜなら、愛知県はコーヒーを飲むのが当たり前というところでもあるので、「ハーブティー」に足を止めて下さる方が少なかつたのです。でもハーブティーを飲んでくださった方に、ハーブの効用をお話すると、興味を示してくださいました。

今回は、「ポプリを作ろう」を企画しています。多くの方に参加していただけることを楽しみにしています。これからも少しずつ活動を広げていき、たくさんの方にハーブを身近なものに感じていただきたいと思っています。

### ■活動のためのポイント！

「せっかく取った資格だから、何とか生かしたいなあ」と思っている、誰でも同じです。実際に講師として活躍されているほとんどの人が、犬も歩けば方式で、いろいろな試行錯誤しながら行動しているなかで、チャンスを引き寄せています。

## 地域の活性化に努めたい

庭園技能習指導員

吉田 雄三 群馬県



私は去年の6月、学習指導員の登録をすることができました。これからは、おもに中高年の人たちの健康と生きがい作りの活動に参画し、地域の活性化に少しでも貢献できればと思っています。

超高齢化社会の到来です。一生懸命働いて定年を迎え、急に仕事を離れるとなかなか地域社会になじめず家庭内に引きこもり、病気になる方も少なくないと聞いております。残念です。

このような方々を仲間意識で誘い合、多くの人が生涯学習等に参加できればと考えています。

環境の変化に伴い、以前と比べると自然を感じる時間、場所が少なくなりました。しかし、日本の庭園や公園は四季折々の自然を感じさせてくれるところ。また、そこに植えられている樹木をゆったりとした気分で見れば、心が安らぎ、癒されます。

私は、樹木を育てることで地域の活性化につながるような明るい環境をつくる活動に参加したいと思っています。

ですから、いまの私の目標は、行政等と協力しながら、ボランティアの基本理念である「自発性」「無償性」「公益性」「開発性」に基づき、活動しながら地域社会に役立ちたいと考えています。そのために、以前に受けた庭園技能講座のテキストと日本園芸協会会報誌「プランツ&ガーデン」等を参考に勉強しています。

### ■「学習指導員」とは

少子化や高齢化社会、地域犯罪の増加…。これからの時代に大切になってくるのは、子どもと大人、大人同士といった年令の壁をこえた人と人との関わり、地域コミュニケーションです。そして、それを自然な形で実践できるのが生涯学習です。

現在、国や地方公共団体も生涯学習に取り組んでいますが、生涯学習への正しい理解、地域や子どもとの関わり方、学習指導の方法などに正しい知識をもった指導者がまだまだ少ないのが現状です。

「学習指導員」は、公益社団法人日本通信教育振興協会が認定する資格で、各人が取得した知識や技術に、「教える」テクニックを身につけた生涯学習の指導者・支援者として広く社会に貢献できる方々です。

### ■活動は「学習指導員人材バンク」などでサポート

通教振では、「学習指導員」の活動をサポートするため、「学習指導員人材バンク」を設けています。市区町村の教育委員会、生涯学習センター、企業や民間のカルチャーセンターなどへ有資格者の情報を提供し、必要に応じて登録されている方々をご紹介しており、とても心強い味方です。

シリーズ  
半学  
13  
半教



# ぼつぼつ三年、波八年

佛教大学教育学部前教授 白石克己

## 「型」の稽古

「ルーティン」という言葉が注目されています。ワールドカップで脚光を浴びた日本ラグビーのスター・五郎丸選手の決めポーズです。このポーズをとれば、意気込まず「不動心」になれば、正確なキックができるそうです。また、大相撲の初場所では初優勝した琴奨菊の、上体反らし「琴パウアー」の有名なポーズ。しかしこの「ルーティン」はいろいろもキックや取組前の儀式のようなもの。直前の心の迷いを打ち払い、緊張をほぐす効果があります。しかし試合を勝ちに導くには、「ルーティン」より「型」の習得が欠かせません。

「型」はいわば勝つ成功率の高い動きです。この「型」を毎日、繰返し励む、それが稽古です。「稽」とは「考える」というほどの意味で、「古」というのは古くからよいとされる規範を指します。つまり「稽古」とは規範となる型を習得することです。この型を習得すれば、初心者でも一定の能力を身につけることができますし、上段者ならこの型を独自に磨くことによって勝つ確率を高めることができます。

剣道の「型」でいえば、竹刀を持つとき、指が自由に動かせるように左手で軽く持ち、打った瞬間にだけ内側にギョツと力を入れる。私は、竹刀の柄は「生卵を握るように」、打つ刹那は「雑巾を絞るように」と習いました。おかげでゴルフを習いはじめたとき、クラブの握りやインパクト時の握りが役立ちました。

型は剣道に限りません。相撲にも柔道にも空手にもあります。琴奨菊のような成功者でも繰返し、摺り足、四股、てつぼう、股割りなどの基本的な型を稽古します。

芸道でも同じです。日本舞踊の稽古では「おいど（お尻）を下ろせ」と言わ



れます。華道では「天地人」のような活け方がありますし、囲碁・将棋の世界でも定石（定跡）があります。

この種の型が初歩から極意まで無数にあります。上に述べたような型は基礎の基礎程度です。型をたくさん身につけていけば、勝ち負けを決める試合では、戦法に多彩なバリエーションがありますから、相手の動きに応じて有効な応戦ができます。型どおり、定石どおりの動きばかりでは、相手に先手を打たれてしまいます。相手の動きを見抜いて臨機応変に、時には型破りが必要もあります。

## 「守破離」

この意味で、型の稽古は短期間では終わりません。初心者として習った勝てる動き、美しい所作をよりよく高めていく必要があります。生涯稽古です。この稽古には伝統的に三段階が知られています。「守・破・離」の3段階です。

「守」の段階はひたすら基本の型を身につける段階です。教えどおり私意をさしはさむことなく学びます。書道の楷書のように、お手本どおりに一点一画、ゆるがせにせず筆を運びます。

反復練習ですから学ぶほうは面白くはありません。そこで指導者は楽しく続けられるように手引きをする必要があります。口うるさく叱るのではなく、昨日より・ひと月前より上手になっている点を見つけ、伝えてやることです。「破」では今までの教えを基礎として少しずつ自己の個性と相談しながら学ぶ段階です。型を守りつつ自分の体力、体質、性格などに向いた型に修正します。覚えたレシピに自分らしいひと味、ひと手間加えて料理する段階です。

「離」の段階は武道や芸道でいえば、新たな流派を作り出すような段階です。従来の型を乗り越える段階です。型破りになりますから、破門されたり師匠や兄弟子・姉弟子とケンカ別れしたりすることもあります。現在でも華道、茶道、日本舞踊などにさまざまな流派があります。「型」もじつはこの流派によって違うものです。メジャーリーグで活躍したピッチャー・野茂英雄が編み出した「トルネード投法」も「離」の段階でしょう。甲子園を目指す高校球児にこの投げ方を教える監督はいないでしょう。

生涯稽古は「ぼつぼつ三年、波八年」です。日本画では昔を「ぼつぼつ（点々）描くには三年、波の形に至っては八年かかる」という教えです。尺八でも「首振り三年ころ（よい音色）八年」という長い稽古が求められています。

# 学習指導員交流会が 開催されました！

去る平成27年11月28日（土）、東京都千代田区にあるプラザエフにて学習指導員交流会が盛大に開催されました。この交流会は、当日開催された当協会主催の生涯学習奨励表彰式での受賞者の祝賀会を兼ねて開かれたもので、全国から34名の学習指導員の方が参加されました。交流会には、文部科学省 民間教育事業振興室長の助川隆氏、民間教育事業第二係主任の山下智子氏、また学習指導員制度推進委員会委員長の白石克巳佛教大前教授にもご参加いただき、学習指導員相互の情報交換や地域での活動報告など活発な交流のひとときを過ごしていただきました。

## 経験や知識を社会で 生かされることを 期待します



第二十七回「生涯学習奨励表彰式」の開催にあたり、一言、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

本日、成績優秀者として、表彰を受けられる皆様、誠にありがとうございます。

皆様は、公益社団法人日本通信教育振興協会認定の質の高い生涯学習奨励講座におい



て、特に優秀な成績を修められました。皆様が日々、新しい知識、新しい技能の習得に向け、真摯に学習を継続してこられたことが、今回の受賞に結実したのと思えます。本日の榮譽を心からお慶び申し上げますとともに、これまでの御努力に深く敬意を表します。

皆様が身につけられた学習の成果は、ご家庭、学校・職場地域など、様々な場面でご利用いただけるものです。生涯学習は、いつでも、どこでも、誰でもできるもので、今回の受賞をもてできるもので、今回の受賞を一つの契機として、学習の成果を活用し、生涯学習の輪・交流の輪を広げていただくことを心から期待しております。

また、学習指導員の皆様におかれましては、日頃より生涯学習の支援者として、自らのご経験や知識を積極的に社会に還元いただき、それぞれのお立場で生涯学習の輪を広げておられることに、深く敬意を表します。今後とも、生涯学習社会の実現に向けて、より一層のご活躍をいただくことを期待しております。

結びに、本日の表彰式の開催にご尽力いただきました公益社団法人日本通信教育振興協会の益々のご発展と、ご出席の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、私からの御挨拶とさせていただきます。

平成27年11月28日  
文部科学省生涯学習政策局  
生涯学習推進課民間教育事業振興室長  
助川 隆

## 「学習指導員」認定登録者の現状

学習指導員制度がスタートして11年。有資格者は間もなく全国で2000人になるようとしています。資格の認知度もしだいに高くなり、活用地域も広がりつつある指導員の現状をレポートします。

### ■ますます高まる講師需要

近年調査されたシニア世代の習いごとに対する調査では、現在約40%の人が習いごとをしており、今後も健康な高齢者が年々ふえるにしたがって、この数字もふえることが予想されます。

とくに生涯学習に対する関心は高まるばかりで、各地域の生涯学習センターにおける文化講座の新規教室開講は人気だといえます。

「学習指導員」制度は、来るべきこうした社会を見こして、指導者ニーズに応えるべく平成17(2005)年にスタートした講師養成制度です。

### ■わかりやすい専門分野の有資格者

「学習指導員」資格は、国家資格や公的資格、あるいは民間資格などの資格を生かして社会で活動されている方や、通教振が認定している「生涯学習奨励講座」の通信教育課程を修了された方を対象に、一定

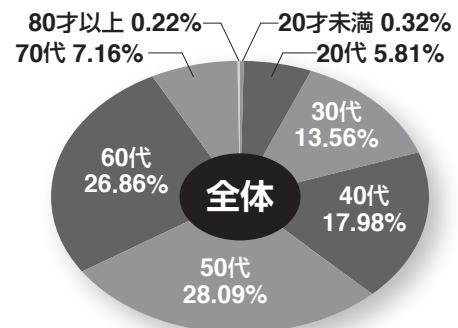
の学習指導のカリキュラムを履修し、認定試験に合格して得られる資格です。

学習指導員という名称は、有資格者が何についての専門技能を有しているのか、その分野名を冠した形で登録されていますので、専門分野が誰でもわかります。

### 学習指導員 都道府県別登録者数(上位10位)

	合計	男性	女性
1 東京都	200	82	118
2 神奈川県	128	65	63
3 愛知県	116	41	75
4 千葉県	98	45	53
5 埼玉県	97	50	47
6 大阪府	83	39	44
7 北海道	81	25	56
8 兵庫県	70	30	40
9 茨城県	67	24	43
10 静岡県	67	26	41

### 学習指導員年代割合(全体)



**学習指導員名簿** 2015年2月1日～2016年1月31日  
資格取得者 名簿公開を希望しない方は除く

※下記の個人情報は、各人の諸活動に資するためのものであり、(公社)日本通信教育振興協会ではその趣旨に基づき掲載しています。下記の情報を活用される場合は、その意図を理解され、十分なご配慮をお願いいたします。

**庭園技能学習指導員**

- 遠藤 繁幸 .....北海道札幌市
- 千葉 晴夫 .....岩手県胆沢郡
- 土井 雅彦 .....宮城県仙台市
- 市村 義房 .....茨城県高萩市
- 小松崎 寿 .....茨城県笠間市
- 井原 靖和 .....栃木県宇都宮市
- 古郡 春男 .....群馬県伊勢崎市
- 吉田 雄三 .....群馬県前橋市
- 杉野 浩吉 .....埼玉県比企郡
- 茅野 静雄 .....埼玉県越谷市
- 武藤 常二 .....埼玉県越谷市
- 佐藤 廣治 .....東京都墨田区
- 瀬戸川 睦人 .....東京都板橋区
- 中嶋 健治 .....東京都渋谷区
- 三石 貴哉 .....東京都練馬区
- 後藤 安恵 .....神奈川県相模原市
- 塩野 孝 .....神奈川県横浜市
- 星野 純明 .....神奈川県横浜市
- 山崎 隆一 .....神奈川県横浜市
- 高橋 隆 .....新潟県南魚沼市
- 高木 伸生 .....富山県射水市
- 小川 敦 .....岐阜県瑞穂市
- 長尾 正孝 .....岐阜県郡上市
- 秋山 博 .....静岡県伊東市
- 碓井 浩次 .....静岡県藤枝市
- 天野 健一 .....愛知県岡崎市
- 東 幹理 .....三重県伊賀市
- 山口 輝信 .....滋賀県東近江市
- 中島 淑厚 .....京都府福知山市
- 森 清司 .....京都府京都市
- 大屋 良一 .....大阪府泉佐野市

- 竹田 泉竹 .....大阪府貝塚市
- 府藤 篤 .....大阪府堺市
- 平松 秀一 .....岡山県高梁市
- 村上 治 .....広島県尾道市
- 山根 脩汪 .....広島県福山市
- 多田 裕仁 .....香川県さぬき市
- 岡林 勲 .....高知県高知市
- 大山 安 .....福岡県糸島市
- 辻 武志 .....長崎県佐世保市
- 鶴田 耕市 .....熊本県熊本市
- 徳永 博純 .....熊本県宇城市
- 佐藤 文二 .....大分県豊後大野市
- 児玉 昭一 .....宮崎県都城市
- 徳里 政直 .....沖縄県うるま市

**ガーデニング学習指導員**

- 出田 靖子 .....北海道旭川市
- 久保 孝浩 .....北海道札幌市
- 玉川 淳子 .....北海道札幌市
- 那須 登志子 .....北海道恵庭市
- 白山 一良 .....青森県十和田市
- 廣瀬 知恵子 .....宮城県大崎市
- 武山 育 .....山形県鶴岡市
- 河野 悦子 .....福島県福島市
- 中村 佳子 .....茨城県古河市
- 中野 睦美 .....群馬県藤岡市
- 小倉 洋子 .....埼玉県北葛飾郡
- 久保田 理枝 .....千葉県柏市
- 仙頭 美代子 .....東京都町田市
- 江畑 有里 .....新潟県長岡市
- 仲川 みや子 .....三重県津市
- 岡田 サダ子 .....大阪府豊中市

- 木本 美穂 .....大阪府泉南市
- 光本 敦子 .....兵庫県姫路市
- 梅村 茂夫 .....岡山県岡山市

**ハーブ学習指導員**

- 吉良 哲子 .....北海道白老郡
- 小泉 玲子 .....北海道札幌市
- 本庄 美穂 .....北海道日高郡
- 吉田 麻樹子 .....北海道亀田郡
- 畠山 淳司 .....青森県弘前市
- 小笠原 裕子 .....岩手県盛岡市
- 大谷 文美江 .....福島県西白河郡
- 紺頼 朋子 .....福島県福島市
- 篁 由華 .....埼玉県戸田市
- 高木 雅子 .....千葉県市川市
- 高橋 孝治 .....千葉県柏市
- 田中 弘子 .....千葉県千葉市
- 千葉 由美子 .....千葉県佐倉市
- 内山 隆弘 .....東京都杉並区
- 山西 尚子 .....東京都江戸川区
- 藺口 美佐子 .....神奈川県海老名市
- 永井 朋子 .....神奈川県三浦市
- 小熊 篤 .....新潟県新潟市
- 佐藤 瑠美 .....新潟県新潟市
- 宇田 かおり .....長野県諏訪市
- 関 五百子 .....静岡県沼津市
- 市川 千代子 .....愛知県豊田市
- 小笠原 彩織 .....愛知県大府市
- 尾之内 早百合 .....愛知県知多市
- 山口 正子 .....愛知県名古屋市長区
- 渡会 健 .....愛知県一宮市
- 丸山 早枝子 .....三重県津市

- 中村 悟 .....福岡県行橋市
- 山田 藍子 .....佐賀県小城市
- 油田 孝恵 .....鹿児島県始良市
- 階元 智子 .....鹿児島県日置市
- 獅子目 説代 .....鹿児島県日置市
- 市場 進一 .....沖縄県那覇市

**紅茶学習指導員**

- 神山 誠 .....埼玉県坂戸市
- 堤 美穂 .....岐阜県大垣市
- 粟飯原 政美 .....静岡県静岡市
- 松永 亜希子 .....福岡県久留米市
- 向 あき .....大分県佐伯市

**手づくりパン学習指導員**

- 吉田 邦子 .....北海道札幌市
- 近藤 祐子 .....岩手県八幡平市
- 田中 二三枝 .....長野県上田市
- 駒月 かおり .....鳥取県米子市
- 木村 陽子 .....山口県防府市
- 青木 景子 .....福岡県大野城市

**お菓子づくり学習指導員**

- 新名 日名子 .....大分県津久見市

**建築電気設備設計積算学習指導員**

- 綴木 茂治 .....和歌山県橋本市

**ローズガーデン学習指導員**

- 河野 悦子 .....福島県福島市

学習指導員の方々へのお問い合わせは通教振事務局 (TEL : 03-5213-5534 / FAX : 03-5213-5596) へお尋ねください。

**JAIS ホームページ <http://www.jais.or.jp/>**



発行 / 公益社団法人 日本通信教育振興協会  
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10 山京ビル本館303  
 ●お問い合わせ tel.03-5213-5534 fax.03-5213-5596  
 ●ホームページ <http://www.jais.or.jp/> ●メールアドレス [info@jais.or.jp](mailto:info@jais.or.jp)